

〒114-0034 東京都北区上十条3-3-16 TEL 03-3908-8011 homepage <http://www.8011.jp/>



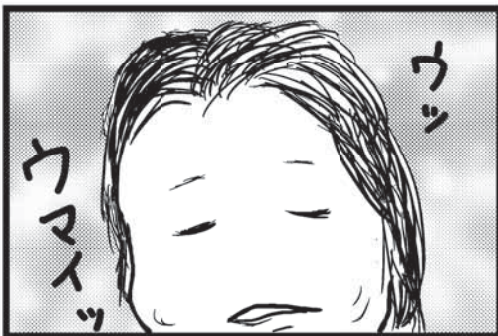
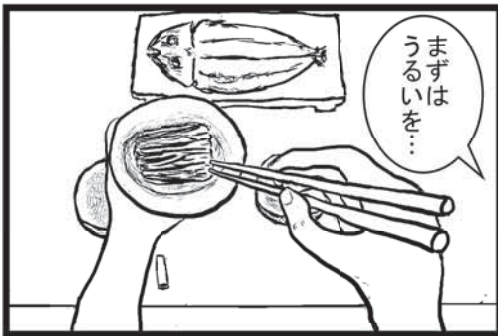
よろしくおねがい
しま〜す!
詳しくは
セキシユウまで

こっちゃんの絵本 第4作

「こっちゃんの夏野菜」 さわやかに登場!



さわごえ君 第4話
「夕食で」



まっちゃんのつぶやき No.4

いきなりクイズです。

【設問】一〇〇人以上の乗客を乗せた旅客機が飛行中事故を起こし大海上に浮かぶ島に不時着しました。赤ちゃんからお年寄りまで老若男女の数十名が生き残り残りました。しかし、通信機器は壊れ外界との連絡も取れない、救援の手も来そうもありません。パニックの数日を過ごして、何ヶ月先になるか分からない生還の到着まで、生き残った人たちはこの島で暮らして行かなければならないようです。そんなとき、あなた方はどうしますか?

自分たちのことは自分たちで解決する

絶対にこれしかないという答えはないのですが、わたしならまず全員会議を開きます。けがをした人たちや高齢者や子どもたちなどケアが必要な人たちの介護・看護をどうするか、食料の持続的な確保や住まいの建設のために計画を立てて役割分担をしたり、実行のリーダーを選ぶなどをするでしょう。それに、そうした約束事を守らない人をコントロールするための保安係もみんなて選ぶでしょう。さらに時間が経つてくると、子どもたちの教育係が必要になってくるし、残された数十人の絆を固めるために教会のような思想的

・宗教的なシンボルが必要になってくるかもしれません。

つまり、集団を維持するための組織はもちろん、福祉とか警察機構、教育などのシステムを自分たちの力で作り上げて行くのですね。そうしたものが発展して、会議は議会となり、自治組織(自治体)が連合してさらに国が作られてきます。

さわったを始めたときの想い

現代のわたしたちは福祉でも教育でも、国や自治体がわたしたちにしてくれるサービスだと思いがちですが、本来は自分たち自身が作り上げてきたのです。コミュニティとはこういうことなのです。

四年前にさわったを始めたときに、これを新しい「コミュニティ・ビジネス」で展開しようと思いました。まさか、自治政府を作ろうなんて大それたことは考えるはずはないのですが、コミュニティの基本である地域での人と人のつながり、いつでも相手を気遣いながら暮らして行く、そんなみんなの絆づくりができたらいいなと始めた商売でした。その初心をいつまでも忘れないように心がけています。

*このテーマは今回でお願いします

楽しく発声と音楽の基礎知識を学びましょう
新企画 プチ・ボイトレ 講師:斎藤敦子
7月12日(火) 13:30~15:30 1,000円

TAMAMI & AMANE のゆるゆるサロン
6月29日(水) 20:00~22:00 3,000円 詳細別紙

くさわうたカレンダー>

太い数字=さわうた

----=ふりうた

○=プチコーラス

⊙=ゆるゆるサロン

♡=プチ・ボイトレ

◇=AMANEライブ

2011(平成23)年 6/19~7/12

日	月	火	水	木	金	土
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16